

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社西鉄ホテルズ
所在地	中央区天神一丁目 16 番 1 号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	宿泊業、飲食サービス業
電話番号	092-718-3840
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	「働きやすい・働きがいのある職場づくり」をサステナブル経営における重要課題のひとつと特定し、以下の内容に取り組んでいます。 社員の多様性を尊重し、働く喜びや生きがいを実感できる「人を活かす経営」を行うこと 一人ひとりが意欲を高め、能力を発揮して新たな価値や革新を生み出せるよう、人材の育成・活躍推進に取り組むこと		
アンケート実施	☐	アンケートの社内共有	☐

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 株式会社西鉄ホテルズ

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																		
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・「マスター社員制度」を整備し、定年退職者(高齢者)を採用している。 ・「女性活躍推進法」に基づき、管理職(主任以上)に占める女性比率の向上に努めている。 ・外国籍社員の人事管理専門部署を設置し、労働環境整備を実施している。						○			○		○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・「育児休業規則」「介護休業規則」などを制定し、性別を問わず、育児や介護と両立しながら仕事が行えるよう働きやすい環境づくりに努めている。						○			○		○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・「西鉄グループホットライン」「会社独自の内部通報窓口」を設置し、ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・ハラスメントの防止、人権の尊重など、様々なテーマで年間を通して定期的にコンプライアンスに関する研修・座談会を実施している。						○			○		○						○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・「ストレスチェック制度実施規則」を制定し、社員、専門社員、契約社員、マスター社員、嘱託社員、パート・アルバイト等、会社の業務に従事するすべての者(以下「従業員等」という)を対象にストレスチェックを毎年実施している。 ・「安全衛生管理規則」を制定し、職場における従業員の労働災害防止と健康増進、快適な作業環境形成の促進、作業効率の向上を図っている。 ・長時間労働の是正に繋がる業務改善に取り組んでいる。(RPA、電子稟議等)					○		○		○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・「資格取得・キャリアアップ支援制度」を制定し、教育訓練費用の補助を行い、社員のモチベーション向上および自己啓発・キャリアアップを支援している。 ・インターンシップを積極的に受け入れ、ホテルサービスの学びの場を提供している。						○	○			○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ソラリア西鉄ホテル福岡では西鉄ビルマネージメント株式会社が行っている「食品リサイクル事業」に参画し、食品残渣を農業に活かす「食の好循環」に取り組んでいる ・プラスチックアメニティ(歯ブラシ等)の使用量削減および素材の変更(再生プラスチック)、紙製ストローへの変更に取り組んでいる。				○			○					○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・館内照明のLED化を推進し、地球温暖化防止に取り組んでいる。									○				○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・地元自治体とのコラボ企画によるグルメチケット販売にて地産地消を推進している。 ・「レインフォレストアライアンス認証コーヒー」を使用し、天然資源の保全や農園労働者の健全な労働環境など未来に繋がる仕組み作りを支援している。							○						○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・節水トイレ、節水シャワー、定量止水(バスルーム)などの節水器具を採用し、水資源の有効利用に取り組んでいる。							○												
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・「安全環境推進委員会」を設置し、安心・安全を確保に努めている。 ・アレルギー研修、アレルギー表示を徹底し、安全な食事の提供に努めている。 ・HACCPの衛生管理を導入し、食の安全に取り組んでいる。				○									○						
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・ウィズコロナ・ニューノーマルに対応した商品造成に取り組んでいる。(テイクアウト・デリバリー、リモートワークプラン、感染予防対策会場等) ・地域イベントと連携し、街づくり・賑わい創出、交流の場提供などに取り組んでいる。「社会実験One Kyushu ミュージアム」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																	○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・飲酒運転の撲滅、人権の尊重など、様々なテーマで年間を通して定期的にコンプライアンスに関する研修・座談会を実施している。																	○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。 ・経営幹部より中期経営計画を各部門責任者へ説明し、責任者より各スタッフへ説明し共有している。											○	○					○		
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。												○		○		○		○	